

2020年1月24日

<トピックス>

KDDI 株式会社
ぴあ株式会社
株式会社 A-Sketch

LIVE × au 5G

「uP!!!NEXT 須田景風～晩翠～ powered by au 5G」で 5G時代の新しいライブエンターテインメント体験を提供

KDDI 株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋 誠、以下 KDDI）、ぴあ株式会社（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢内 廣、以下 ぴあ）、株式会社 A-Sketch（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:相馬 信之、以下 A-Sketch）は、2020年1月25日にKDDIとぴあが共同で開催する「uP!!!NEXT 須田景風～晩翠～ powered by au 5G」（以下 本イベント）において、第5世代移動通信システム「5G」（以下 5G）の特徴である低遅延を生かした新しいライブエンターテインメント体験を提供します。

加えて、AR や AI を活用し、本イベントに連動した渋谷の街中における音楽拡張体験施策も実施します。

若者から絶大な人気を誇る、ボカロ P “バルーン”ことシンガーソングライターの須田景風^{すだけいな}（A-Sketch 所属）が出演する本イベントでは、ライブ会場と KDDI 直営店「au SHIBUYA MODI」を au 5G でつなぎ、会場のライブステージの演出に参加いただけます。

また、ライブ会場内におけるスマートフォンを用いたインタラクティブな体験型ライブの演出に加えて、渋谷の街中においては須田景風の新曲「はるどなり」やスペシャル AR コンテンツを視聴できるなど、渋谷の街でライブと連動した新たな音楽拡張体験を提供します。

詳細はこちらよりご確認ください

https://shibuya5g.org/keina_suda/?utm_source=upnext&utm_medium=btnlink&utm_campaign=info

ライブ会場

au SHIBUYA MODI

渋谷の街頭



■ライブ会場連動施策について

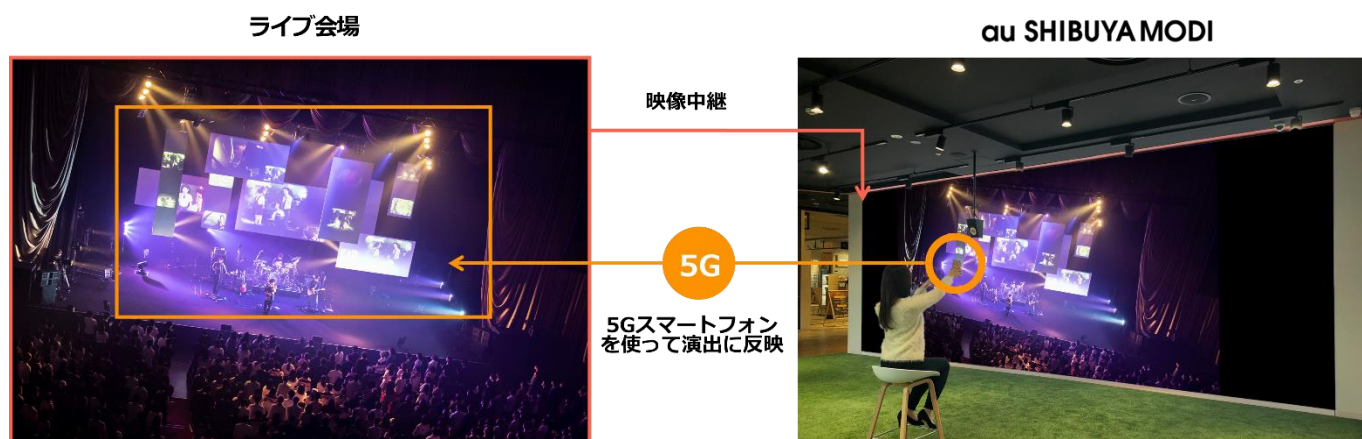
1. 概要

au SHIBUYA MODI では、ライブ会場で開催されている「uP!!!NEXT 須田景風～晩翠～ powered by au 5G」ライブを一部中継し、映像を視聴しながら、お客さま自身が5Gスマホを用いてライブ会場のステージ演出にリアルタイムで参加いただけます。

au 5G で会場と低遅延で連携し、両会場がお互いに盛り上がる体験を提供します。

2. 実施日

2020年1月25日



■Audio Scape by au × 須田景風

1. 概要

渋谷の街と連動した音楽ウェブサービス「Audio Scape by au」を活用し、須田景風とコラボレーションします。

渋谷の対象エリアを訪れ「Audio Scape by au」を起動すると、本日配信リリースされた2020年1月～3月期フジテレビ系ドラマ「アライブ がん専門医のカルテ」の主題歌「はるどなり」が流れ出します。

2. 実施期間

2020年1月24日から2020年1月31日



※画像はイメージです。

<視聴可能楽曲>



新曲「はるどなり」

3. 実施場所

- ・渋谷 MODI 付近
- ・渋谷 PARCO (公園通り) 付近
- ・LINE CUBE SHIBUYA (渋谷公会堂) 付近

<サービス画面>



■INVISIBLE ART IN PUBLIC by au vol.3 須田景風

1. 概要

AR アートを体験できるアプリ「STYLY」を起動し、専用マーカ―をスキャンすると、目の前に須田景風のスペシャル AR コンテンツが出現します。ライブに向かう途中、帰宅途中もアーティストの世界観が街の中に存在する体験を提供します。

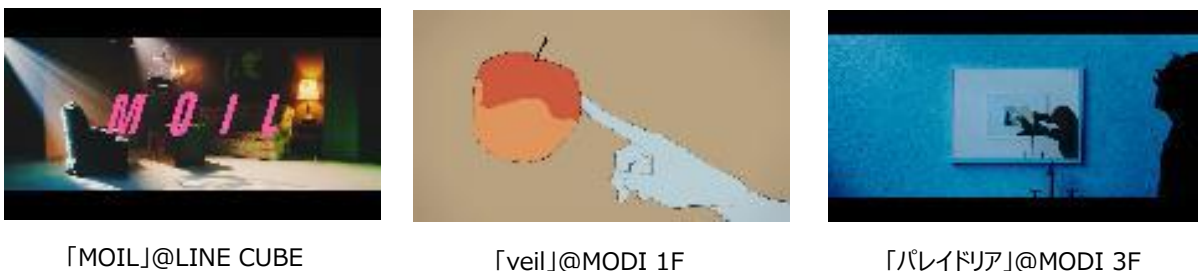
2. 実施期間

2020年1月24日から2020年1月31日

<利用の流れ>



<視聴可能映像>



■「uP!!!NEXT 須田景風～晩翠～ powered by au 5G」「はるどなり」ダウンロードキャンペーンについて

配信シングル『はるどなり』をダウンロードした方に先着で『はるどなり』CD ジャケットサイズステッカーをプレゼントいたします。会場ロビーならびに引換えブースにて実施中。

詳しくはこちらをご確認ください。 <https://wmg.jp/suda-keina/news/>

■須田景風について

2020年1月～3月期フジテレビ系ドラマ「アライブ がん専門医のカルテ」の主題歌「はるどなり」をワーナーミュージック・ジャパン unBORDEより本日配信リリース。2013年より“バルーン”名義でニコニコ動画にてボカロPとしての活動を開始。代表曲「シャルル」は自身によるセルフカバーバージョンと合わせ、YouTubeでの再生数は現在までに約7,000万回を記録しており、JOYSOUNDの2017年発売曲年間カラオケ総合ランキングは1位、2017&2018&2019年の年代別カラオケランキング・10代部門では3年連続1位を獲得し、現代の若者にとっての時代を象徴するヒットソングとなっています。



2017年10月、自身の声で描いた楽曲を歌う“須田景風”として活動を開始。2019年1月、ワーナーミュージック・ジャパン内のレーベル unBORDEより1st EP「teeter」をリリース。8月には2nd EP「porte」をリリースし、オリコンウィークリーアルバムランキングでTOP5にランクイン。楽曲は作詞、作曲、編曲全てを須田自身が手掛けており、中毒性のある予想外かつ大胆でありながら、隅々までこだわりの詰まったサウンドと、聴く人に絶妙な距離感で寄り添う歌詞とメロディーが、10代から20代を中心とした若者から多くの支持を集めています。

■uP!!!NEXTについて

KDDI とぴあが提供するエンタメサービス uP!!!でこれからの音楽シーンを先駆けるアーティストと、時代に敏感なユーザーを繋ぐ、無料招待型ライブ・イベント。これまで17回開催しており、今回が第18弾となる。

過去の開催実績：

- Vol.1 (2013年10月) 片平里菜 / 塩ノ谷早耶香 / Serena
- Vol.2 (2013年10月) Ailee
- Vol.3 (2013年11月) 黒沼英之 / Salley / 南壽あさ子
- Vol.4 (2014年1月) asobius / シナリオアート / TAMTAM
- Vol.5 (2014年2月) 笹木ヘンドリクス / THE TON-UP MOTORS / 爆弾ジョニー
- Vol.6 (2014年3月) 感傷ベクトル / つづくバンド / テスラは泣かない。
- Vol.7 (2014年4月) aquarifa / HOWL BE QUIET / ヒトリエ
- Vol.8 (2014年6月) アカシック / GLIM SPANKY / 本棚のモヨコ
- Vol.9 (2014年10月) ゲスの極み乙女。
- Vol.10 (2015年1月) KANA-BOON
- Vol.11 (2015年7月) SHISHAMO
- Vol.12 (2016年2月) 米津玄師
- Vol.13 (2016年9月) 水曜日のカンパネラ
- Vol.14 (2017年1月) BLUE ENCOUNT

Vol.15 (2017年6月) WANIMA

Vol.16 (2018年1月) ヤバイTシャツ屋さん

Vol.17 (2018年4月) 岡崎体育

■STYLYについて

「STYLY」は、アーティストに空間表現の場を提供するVR/AR/MRクリエイティブプラットフォームです。2020年春には、VR制作ツールとして現在提供中の「STYLY Studio」でAR向けにコンテンツを制作・配信することが可能になります。VR対応PCやプログラミングスキルがなくても、ウェブブラウザで展開されるSTYLY Studioにお好みのクリエイティブをインポートする事で、モバイル向けにARコンテンツを配信する事が可能です。

以 上

[本件に関するお問い合わせ]

本サービス・機能に関するお問い合わせ:

uP!!!編集部 support_up@pia.co.jp (営業時間 10:00~18:00 土日祝除く)

マスコミ・報道関係のご取材: ぴあ株式会社 広報室 大木、糸井

TEL: [03-5774-5294](tel:03-5774-5294) HP: <https://corporate.pia.jp/> E-mail: koho@pia.co.jp